

CoPrismとは

山梨に住む当事者らが中心となって、多様な性について発信し、どんな性を生きる人であっても、自然体で過ごせる場所を増やしていくことを目的とした団体です。



お互いにさまざまな性や生き方があることを知り、共生できる社会。



どんな性であっても個人が自分自身のあり方を肯定できる社会。

私たちが目指すのはこのような社会です。

今の山梨では、多様な性や生き方を肯定される空間がまだまだ足りません。情報の発信や場づくりを通して、日常の中で自分を隠さずにいられる時間や仲間と一緒にいられる時間を増やしていきたいと思っています。

性的少数者とは

「常識」や「普通」とされる性のあり方に当てはまらない人々の総称です。
「常識」とされる性のあり方には…

- ・ 異性愛
- ・ 身体の性別とアイデンティティを持つ性別（性自認）が同じ
- ・ 一人の人だけを好きになる

などがあり、性的少数者は必ずしもこうした性のあり方に当てはまりません。

例えば以下のような人がいます。

※ここで言う「男性」や「女性」は、性自認（性別についてのアイデンティティ）が男性や女性である人のことを指します。

- L レズビアン** 女性が好きな女性のこと。
- G ゲイ** 男性が好きな男性のこと。
- B バイセクシュアル** 異性も同性も好きになる人のこと。好きになる相手の性別を気にしない人は**パンセクシュアル**と名乗ることも。
- T トランスジェンダー** 性自認と異なる身体的または社会的な性別を持つ人などのこと。性自認には男女の他、どちらでもない場合（X）も。
- A アセクシュアル** どんな相手にも恋愛感情を抱かない人のこと。好きになるが性的な欲求を抱かない人のことは**ノンセクシュアル**と言う。

この他にも… +

自分の性が分からない・決めない人（クエスチョニング）や同時に複数の人を好きになる人（ポリアモリー）など様々なセクシュアリティがあります。

豆知識

6色のレインボー

セクシュアルマイノリティの多様性を表しており、シンボルとして用いられています。

好きな異性のタイプは？

いつ結婚するの？

常識とされる性のあり方

- 異性愛
- 身体の性別と性自認が一致する
- 1人の人だけを好きになる

その他の性のあり方(例)

- 同性愛 両性愛 無性愛 など
- 身体の性別と性自認が別である
- 複数の人を好きになる

誰を好きになっても、好きにならなくてもいいじゃない

「らしさ」は自分で選びたい

